

(訂正後)



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日  
上場取引所 大福

上場会社名 株式会社 高田工業所  
 コード番号 1966 URL <http://www.takada.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高田 寿一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 深町 雪登 TEL 093-632-2631  
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	19,313	△13.4	437	△56.1	432	△54.4	244	△56.7
23年3月期第2四半期	22,304	0.1	996	△19.6	948	△19.5	563	△10.6

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 130百万円 (△74.2%) 23年3月期第2四半期 503百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	38.57	7.27
23年3月期第2四半期	88.99	16.77

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	26,248	9,487	36.1
23年3月期	25,648	9,479	37.0

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 9,487百万円 23年3月期 9,478百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

※上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況であります。なお、当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式の状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,000	△5.1	1,050	△15.2	980	△16.7	500	△24.5	69.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

※通期の1株当たり当期純利益は、優先株式の配当金が未定のため、前期の優先株式の配当率を使用した配当金を当期純利益から控除し、算出しております。

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期2Q	7,220,950株	23年3月期	7,220,950株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	888,542株	23年3月期	887,838株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期2Q	6,332,804株	23年3月期2Q	6,333,493株

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(百万円未満切捨て)

(参考) 個別業績の概要

1. 平成24年3月期第2四半期の個別業績 (平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	17,708	△11.7	355	△58.5	395	△54.3	229	△55.4
23年3月期第2四半期	20,044	△5.1	856	△25.4	865	△23.4	514	△15.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	36.28	6.84
23年3月期第2四半期	81.30	15.33

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	25,927	9,464	36.5
23年3月期	24,963	9,374	37.6

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 9,464百万円 23年3月期 9,374百万円

2. 平成24年3月期の個別業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,500	△2.4	960	△9.2	900	△14.8	450	△23.9	61.90

(注) 直近に公表されている業績予想(個別)からの修正の有無: 有

※通期の1株当たり当期純利益は、優先株式の配当金が未定のため、前期の優先株式の配当年率を使用した配当金を当期純利益から控除し、算出しております。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

○ B種株式(優先株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘
23年3月期	—	—	—	11 60 0	11 60 0
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	未定	未定

(注) 平成24年3月期の予想につきましては、配当年率が平成24年4月1日の日本円TIBOR(6ヶ月物)に1.00%を加えた率による予定のため、現時点では未定とさせていただきます。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復旧対応に伴い、企業の生産・輸出活動や個人消費に回復の兆しが見られたものの、長期化する電力供給不安に加え、欧州の金融不安を背景とした円高等の影響から、景気の先行きに予断を許さない状況が続きました。

当社グループの関連するプラント業界におきましては、東日本大震災により、製造設備を被災されたお客様の生産活動に持ち直しの動きが見られましたが、国内向け設備投資の抑制が継続する中、受注競争も激化しており、当社グループを取り巻く経営環境は、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間の売上面につきましては、東日本大震災に伴う復旧対応工事に取り組みとともに、操業度維持を意識しながら、得意分野を中心とする工事案件を確実に受注してまいりましたが、例年に比べ大型工事案件が少なく、化学プラント・石油天然ガスプラント等の建設・保全工事が減少したため、売上高は193億1千3百万円（前年同四半期比13.4%減）となりました。

また、損益面につきましては、事前工事計画の徹底、大型工事の工事管理の徹底による効率化、コストダウンの推進等に努めましたが、売上高の減少や熾烈な価格競争等により、営業利益は4億3千7百万円（前年同四半期比56.1%減）、経常利益は4億3千2百万円（前年同四半期比54.4%減）、四半期純利益は2億4千4百万円（前年同四半期比56.7%減）となりました。

### （2）連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、262億4千8百万円で前連結会計年度末より6億円増加しました。増加の主な要因は、現金及び預金が2億2千4百万円減少したものの、未成工事支出金が8億2千6百万円増加したこと等によるものです。

負債合計は、167億6千万円で、前連結会計年度末より、5億9千1百万円増加しました。増加の主な要因は、短期借入金が7億8千万円、未成工事受入金が1億8千9百万円減少したものの、支払手形・工事未払金等が5億3千万円、長期借入金が13億2千2百万円増加したこと等によるものです。

純資産は、94億8千7百万円で前連結会計年度末より、8百万円増加しました。増加の主な要因は、その他有価証券評価差額金が1千7百万円、為替換算調整勘定が9千6百万円減少したものの、利益剰余金が1億2千2百万円増加したこと等によるものです。

#### ②キャッシュ・フローの状況に関する分析

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金収支は、4億1千8百万円の支出となりました。

これは主に、仕入債務の増加額5億4千2百万円の収入と、未成工事支出金の増加額8億2千6百万円、法人税等の支払額1億2千5百万円の支出によるものです。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金収支は、4億7千1百万円の支出となりました。

これは主に、定期預金の預入による支出2億9千5百万円と、有形及び無形固定資産の取得による支出1億7千6百万円によるものです。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金収支は、4億1千2百万円の収入となりました。

これは主に、長期借入れによる収入17億円と、短期借入金の純減少額並びに長期借入金の返済による支出11億5千8百万円と配当金の支払額1億2千万円によるものです。

これにより、当第2四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ5億2千万円減少し、20億円となりました。

### （3）連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く経営環境は、東日本大震災後、お客様の設備投資計画の大幅な見直しが図られており、今後も受注環境の悪化傾向や熾烈な価格競争が継続するものと予想され、先行き不透明感を払拭できない状況であります。

このような状況下、当社グループも、原子力工事案件をはじめ、お客様の製造設備の海外移転・再編・統廃合等の動きもある中、その影響も今後出てくる可能性があり、計画の大幅な見直しを余儀なくされており、平成24年度以降の事業計画策定に向けて各種情報の収集・分析を進めております。

当社グループといたしましては、今後も引き続き、得意工事分野のさらなる深耕に加え、新規受注の開拓を図るとともに、「入札段階及び施工段階におけるコストダウン」、「情報の共有化と迅速な対応」、「安全・品質・納期等の施工管理の徹底」を確実に実行することで、目標利益の達成に向けてまい進してまいります。

なお、当第2四半期累計期間の業績につきましては、業績予想数値と実績値に差異が生じております。詳細につきましては、本日（平成23年11月4日）公表いたしました「第2四半期累計期間業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

また、通期の業績予想につきましては、平成23年8月5日の「平成24年3月期第1四半期決算短信」で公表いたしました内容に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,491,143	2,266,293
受取手形・完成工事未収入金等	<u>13,021,032</u>	<u>13,036,513</u>
有価証券	60,000	60,000
未成工事支出金	<u>1,331,098</u>	<u>2,157,635</u>
その他のたな卸資産	25,308	36,499
繰延税金資産	53,187	<u>66,610</u>
その他	95,359	129,869
貸倒引当金	△5,953	△5,893
流動資産合計	<u>17,071,176</u>	<u>17,747,528</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,663,021	2,604,377
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	396,187	372,547
土地	4,045,444	4,066,074
建設仮勘定	—	53,901
その他（純額）	62,615	65,612
有形固定資産合計	<u>7,167,269</u>	<u>7,162,513</u>
無形固定資産	304,900	252,659
投資その他の資産		
投資有価証券	378,018	349,925
長期貸付金	35,191	29,965
繰延税金資産	367,240	386,441
その他	324,472	319,726
投資その他の資産合計	<u>1,104,922</u>	<u>1,086,059</u>
固定資産合計	<u>8,577,092</u>	<u>8,501,232</u>
資産合計	<u>25,648,269</u>	<u>26,248,761</u>
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,542,942	7,073,159
短期借入金	5,746,000	4,966,000
未払法人税等	<u>158,465</u>	<u>238,322</u>
未成工事受入金	591,698	402,496
完成工事補償引当金	1,870	1,520
事業整理損失引当金	36,970	34,555
その他	<u>1,016,729</u>	<u>647,246</u>
流動負債合計	<u>14,094,677</u>	<u>13,363,301</u>
固定負債		
長期借入金	171,000	1,493,000
再評価に係る繰延税金負債	797,701	797,701
退職給付引当金	921,386	945,621
その他	184,267	161,184
固定負債合計	<u>2,074,355</u>	<u>3,397,507</u>
負債合計	<u>16,169,032</u>	<u>16,760,808</u>

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,642,350	3,642,350
資本剰余金	51	51
利益剰余金	<u>7,002,830</u>	<u>7,125,725</u>
自己株式	△23,078	△23,286
株主資本合計	<u>10,622,154</u>	<u>10,744,841</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,158	3,411
土地再評価差額金	△713,473	△713,473
為替換算調整勘定	△451,587	△547,747
その他の包括利益累計額合計	<u>△1,143,902</u>	<u>△1,257,809</u>
少数株主持分	985	921
純資産合計	<u>9,479,237</u>	<u>9,487,953</u>
負債純資産合計	<u>25,648,269</u>	<u>26,248,761</u>



（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 （四半期連結損益計算書）  
 （第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）
完成工事高	22,304,282	19,313,118
完成工事原価	20,005,176	17,569,180
完成工事総利益	2,299,106	1,743,938
販売費及び一般管理費	1,302,643	1,306,080
営業利益	996,463	437,857
営業外収益		
受取利息	1,837	4,661
受取配当金	7,392	7,167
受取賃貸料	13,926	13,174
助成金収入	41,998	42,973
その他	27,972	20,040
営業外収益合計	93,127	88,016
営業外費用		
支払利息	45,052	41,256
売上債権売却損	28,031	17,382
為替差損	17,226	5,634
追悼式典費用	38,277	—
その他	12,983	29,175
営業外費用合計	141,570	93,449
経常利益	948,020	432,424
特別利益		
固定資産売却益	14,888	—
完成工事補償引当金戻入額	100	—
特別利益合計	14,988	—
特別損失		
固定資産除却損	1,895	2,145
特別損失合計	1,895	2,145
税金等調整前四半期純利益	961,113	430,279
法人税、住民税及び事業税	259,715	206,594
法人税等調整額	137,697	△20,594
法人税等合計	397,412	185,999
少数株主損益調整前四半期純利益	563,700	244,280
少数株主利益	92	54
四半期純利益	563,608	244,225

（四半期連結包括利益計算書）  
 （第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	563,700	244,280
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20,978	△17,746
為替換算調整勘定	△38,732	△96,261
その他の包括利益合計	△59,710	△114,007
四半期包括利益	503,989	130,272
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	503,938	130,319
少数株主に係る四半期包括利益	51	△47

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	961,113	430,279
減価償却費	242,112	236,105
貸倒引当金の増減額（△は減少）	394	△60
退職給付引当金の増減額（△は減少）	8,700	24,235
完成工事補償引当金の増減額（△は減少）	△100	△350
工事損失引当金の増減額（△は減少）	47,216	△161
事業整理損失引当金の増減額（△は減少）	△163,184	△2,414
受取利息及び受取配当金	△9,230	△11,828
支払利息	45,052	41,256
固定資産売却損益（△は益）	△14,888	—
固定資産除却損	1,895	2,145
売上債権の増減額（△は増加）	△1,683,287	△130,143
未成工事支出金の増減額（△は増加）	699,266	△826,537
仕入債務の増減額（△は減少）	167,457	542,231
未成工事受入金の増減額（△は減少）	△253,945	△130,038
その他	19,448	△437,445
小計	68,020	△262,725
利息及び配当金の受取額	9,230	11,828
利息の支払額	△47,859	△41,557
法人税等の支払額	△487,160	△125,638
営業活動によるキャッシュ・フロー	△457,769	△418,093
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△63,630	△295,450
定期預金の払戻による収入	419,958	—
有価証券の取得による支出	△30,000	△30,000
有価証券の償還による収入	30,000	30,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△70,099	△176,204
有形及び無形固定資産の売却による収入	75	—
投資有価証券の取得による支出	△1,543	△1,683
貸付金の回収による収入	3,620	1,495
その他	△4,500	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	283,880	△471,842
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△1,070,000	△980,000
長期借入れによる収入	—	1,700,000
長期借入金の返済による支出	△178,000	△178,000
自己株式の取得による支出	△106	△207
配当金の支払額	△123,683	△120,904
その他	△4,183	△8,763
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,375,973	412,123
現金及び現金同等物に係る換算差額	△28,895	△42,487
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,578,758	△520,300
現金及び現金同等物の期首残高	3,541,834	2,521,143
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,963,076	2,000,843

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（訂正前）



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成23年11月4日  
上場取引所 大福

上場会社名 株式会社 高田工業所  
 コード番号 1966 URL <http://www.takada.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高田 寿一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 深町 雪登 TEL 093-632-2631  
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	19,205	△13.8	381	△63.6	376	△62.4	215	△65.1
23年3月期第2四半期	22,289	0.0	1,050	△15.2	1,001	△15.0	617	△2.1

（注）包括利益 24年3月期第2四半期 101百万円（△81.8%） 23年3月期第2四半期 557百万円（-％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	33.99	6.41
23年3月期第2四半期	97.50	18.38

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	26,062	9,344	35.8
23年3月期	25,526	9,364	36.7

（参考）自己資本 24年3月期第2四半期 9,343百万円 23年3月期 9,363百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期（予想）	—	—	—	10.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

※上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況であります。なお、当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式の状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,000	△5.2	1,050	△20.6	980	△22.2	500	△33.1	69.80

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※通期の1株当たり当期純利益は、優先株式の配当金が未定のため、前期の優先株式の配当率を使用した配当金を当期純利益から控除し、算出しております。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
 新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期2Q	7,220,950株	23年3月期	7,220,950株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	888,542株	23年3月期	887,838株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期2Q	6,332,804株	23年3月期2Q	6,333,493株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（百万円未満切捨て）

（参考）個別業績の概要

1. 平成24年3月期第2四半期の個別業績（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

（1）個別経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	17,600	△12.1	299	△67.1	339	△63.1	199	△64.9
23年3月期第2四半期	20,030	△5.2	909	△20.7	918	△18.7	568	△6.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	31.53	5.94
23年3月期第2四半期	89.76	16.92

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	25,741	9,317	36.2
23年3月期	24,841	9,257	37.3

（参考）自己資本 24年3月期第2四半期 9,317百万円 23年3月期 9,257百万円

2. 平成24年3月期の個別業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,500	△2.5	960	△15.9	900	△21.1	450	△33.4	61.90

（注）直近に公表されている業績予想（個別）からの修正の有無：有

※通期の1株当たり当期純利益は、優先株式の配当金が未定のため、前期の優先株式の配当年率を使用した配当金を当期純利益から控除し、算出しております。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

○ B種株式（優先株式）

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘
23年3月期	—	—	—	11 60 0	11 60 0
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期（予想）	—	—	—	未定	未定

（注）平成24年3月期の予想につきましては、配当年率が平成24年4月1日の日本円TIBOR（6ヶ月物）に1.00%を加えた率による予定のため、現時点では未定とさせていただきます。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9



## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復旧対応に伴い、企業の生産・輸出活動や個人消費に回復の兆しが見られたものの、長期化する電力供給不安に加え、欧州の金融不安を背景とした円高等の影響から、景気の先行きに予断を許さない状況が続きました。

当社グループの関連するプラント業界におきましては、東日本大震災により、製造設備を被災されたお客様の生産活動に持ち直しの動きが見られましたが、国内向け設備投資の抑制が継続する中、受注競争も激化しており、当社グループを取り巻く経営環境は、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間の売上面につきましては、東日本大震災に伴う復旧対応工事に取り組むとともに、操業度維持を意識しながら、得意分野を中心とする工事案件を確実に受注してまいりましたが、例年に比べ大型工事案件が少なく、化学プラント・石油天然ガスプラント等の建設・保全工事が減少したため、売上高は192億5百万円（前年同四半期比13.8%減）となりました。

また、損益面につきましては、事前工事計画の徹底、大型工事の工事管理の徹底による効率化、コストダウンの推進等に努めましたが、売上高の減少や熾烈な価格競争等により、営業利益は3億8千1百万円（前年同四半期比63.6%減）、経常利益は3億7千6百万円（前年同四半期比62.4%減）、四半期純利益は2億1千5百万円（前年同四半期比65.1%減）となりました。

### （2）連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、260億6千2百万円で前連結会計年度末より5億3千6百万円増加しました。増加の主な要因は、現金及び預金が2億2千4百万円減少したものの、未成工事支出金が8億7千6百万円増加したこと等によるものです。

負債合計は、167億1千8百万円で、前連結会計年度末より、5億5千6百万円増加しました。増加の主な要因は、短期借入金が7億8千万円、未成工事受入金が1億8千9百万円減少したものの、支払手形・工事未払金等が5億3千万円、長期借入金が13億2千2百万円増加したこと等によるものです。

純資産は、93億4千4百万円で前連結会計年度末より、2千万円減少しました。減少の主な要因は、利益剰余金が9千3百万円増加したものの、その他有価証券評価差額金が1千7百万円、為替換算調整勘定が9千6百万円減少したこと等によるものです。

#### ②キャッシュ・フローの状況に関する分析

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金収支は、4億1千8百万円の支出となりました。

これは主に、仕入債務の増加額5億4千2百万円の収入と、未成工事支出金の増加額8億7千6百万円、法人税等の支払額1億2千5百万円の支出によるものです。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金収支は、4億7千1百万円の支出となりました。

これは主に、定期預金の預入による支出2億9千5百万円と、有形及び無形固定資産の取得による支出1億7千6百万円によるものです。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金収支は、4億1千2百万円の収入となりました。

これは主に、長期借入れによる収入17億円と、短期借入金の純減少額並びに長期借入金の返済による支出11億5千8百万円と配当金の支払額1億2千万円によるものです。

これにより、当第2四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ5億2千万円減少し、20億円となりました。

### （3）連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く経営環境は、東日本大震災後、お客様の設備投資計画の大幅な見直しが図られており、今後も受注環境の悪化傾向や熾烈な価格競争が継続するものと予想され、先行き不透明感を払拭できない状況であります。

このような状況下、当社グループも、原子力工事案件をはじめ、お客様の製造設備の海外移転・再編・統廃合等の動きもある中、その影響も今後出てくる可能性があり、計画の大幅な見直しを余儀なくされており、平成24年度以降の事業計画策定に向けて各種情報の収集・分析を進めております。

当社グループといたしましては、今後も引き続き、得意工事分野のさらなる深耕に加え、新規受注の開拓を図るとともに、「入札段階及び施工段階におけるコストダウン」、「情報の共有化と迅速な対応」、「安全・品質・納期等の施工管理の徹底」を確実に実行することで、目標利益の達成に向けてまい進してまいります。

なお、当第2四半期累計期間の業績につきましては、業績予想数値と実績値に差異が生じております。詳細につきましては、本日（平成23年11月4日）公表いたしました「第2四半期累計期間業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

また、通期の業績予想につきましては、平成23年8月5日の「平成24年3月期第1四半期決算短信」で公表いたしました内容に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,491,143	2,266,293
受取手形・完成工事未収入金等	<u>12,921,560</u>	<u>12,824,377</u>
有価証券	60,000	60,000
未成工事支出金	<u>1,308,776</u>	<u>2,185,758</u>
その他のたな卸資産	25,308	36,499
繰延税金資産	53,187	<u>64,742</u>
その他	95,359	129,869
貸倒引当金	△5,953	△5,893
流動資産合計	<u>16,949,382</u>	<u>17,561,647</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,663,021	2,604,377
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	396,187	372,547
土地	4,045,444	4,066,074
建設仮勘定	—	53,901
その他（純額）	62,615	65,612
有形固定資産合計	<u>7,167,269</u>	<u>7,162,513</u>
無形固定資産	304,900	252,659
投資その他の資産		
投資有価証券	378,018	349,925
長期貸付金	35,191	29,965
繰延税金資産	367,240	386,441
その他	324,472	319,726
投資その他の資産合計	<u>1,104,922</u>	<u>1,086,059</u>
固定資産合計	<u>8,577,092</u>	<u>8,501,232</u>
資産合計	<u>25,526,475</u>	<u>26,062,880</u>
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,542,942	7,073,159
短期借入金	5,746,000	4,966,000
未払法人税等	<u>156,562</u>	<u>207,145</u>
未成工事受入金	591,698	402,496
完成工事補償引当金	1,870	1,520
事業整理損失引当金	36,970	34,555
その他	<u>1,011,753</u>	<u>636,401</u>
流動負債合計	<u>14,087,797</u>	<u>13,321,278</u>
固定負債		
長期借入金	171,000	1,493,000
再評価に係る繰延税金負債	797,701	797,701
退職給付引当金	921,386	945,621
その他	184,267	161,184
固定負債合計	<u>2,074,355</u>	<u>3,397,507</u>
負債合計	<u>16,162,152</u>	<u>16,718,785</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,642,350	3,642,350
資本剰余金	51	51
利益剰余金	<u>6,887,916</u>	<u>6,981,867</u>
自己株式	△23,078	△23,286
株主資本合計	<u>10,507,239</u>	<u>10,600,983</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,158	3,411
土地再評価差額金	△713,473	△713,473
為替換算調整勘定	△451,587	△547,747
その他の包括利益累計額合計	<u>△1,143,902</u>	<u>△1,257,809</u>
少数株主持分	985	921
純資産合計	<u>9,364,323</u>	<u>9,344,095</u>
負債純資産合計	<u>25,526,475</u>	<u>26,062,880</u>

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 （四半期連結損益計算書）  
 （第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）
完成工事高	22,289,603	19,205,818
完成工事原価	19,964,590	17,528,827
完成工事総利益	2,325,012	1,676,991
販売費及び一般管理費	1,274,971	1,295,175
営業利益	1,050,041	381,816
営業外収益		
受取利息	1,837	4,661
受取配当金	7,392	7,167
受取賃貸料	13,926	13,174
助成金収入	41,998	42,973
その他	27,972	20,040
営業外収益合計	93,127	88,016
営業外費用		
支払利息	45,052	41,256
売上債権売却損	28,031	17,382
為替差損	17,226	5,634
追悼式典費用	38,277	—
その他	12,983	29,175
営業外費用合計	141,570	93,449
経常利益	1,001,598	376,384
特別利益		
固定資産売却益	14,888	—
完成工事補償引当金戻入額	100	—
特別利益合計	14,988	—
特別損失		
固定資産除却損	1,895	2,145
特別損失合計	1,895	2,145
税金等調整前四半期純利益	1,014,691	374,238
法人税、住民税及び事業税	259,388	177,629
法人税等調整額	137,697	△18,727
法人税等合計	397,086	158,902
少数株主損益調整前四半期純利益	617,605	215,336
少数株主利益	92	54
四半期純利益	617,513	215,282

（四半期連結包括利益計算書）  
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	617,605	215,336
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20,978	△17,746
為替換算調整勘定	△38,732	△96,261
その他の包括利益合計	△59,710	△114,007
四半期包括利益	557,894	101,328
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	557,843	101,375
少数株主に係る四半期包括利益	51	△47

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,014,691	374,238
減価償却費	242,112	236,105
貸倒引当金の増減額（△は減少）	394	△60
退職給付引当金の増減額（△は減少）	8,700	24,235
完成工事補償引当金の増減額（△は減少）	△100	△350
工事損失引当金の増減額（△は減少）	47,216	△161
事業整理損失引当金の増減額（△は減少）	△163,184	△2,414
受取利息及び受取配当金	△9,230	△11,828
支払利息	45,052	41,256
固定資産売却損益（△は益）	△14,888	—
固定資産除却損	1,895	2,145
売上債権の増減額（△は増加）	△1,667,873	△17,479
未成工事支出金の増減額（△は増加）	631,049	△876,982
仕入債務の増減額（△は減少）	167,457	542,231
未成工事受入金の増減額（△は減少）	△253,945	△130,038
その他	18,673	△443,624
小計	68,020	△262,725
利息及び配当金の受取額	9,230	11,828
利息の支払額	△47,859	△41,557
法人税等の支払額	△487,160	△125,638
営業活動によるキャッシュ・フロー	△457,769	△418,093
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△63,630	△295,450
定期預金の払戻による収入	419,958	—
有価証券の取得による支出	△30,000	△30,000
有価証券の償還による収入	30,000	30,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△70,099	△176,204
有形及び無形固定資産の売却による収入	75	—
投資有価証券の取得による支出	△1,543	△1,683
貸付金の回収による収入	3,620	1,495
その他	△4,500	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	283,880	△471,842
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△1,070,000	△980,000
長期借入れによる収入	—	1,700,000
長期借入金の返済による支出	△178,000	△178,000
自己株式の取得による支出	△106	△207
配当金の支払額	△123,683	△120,904
その他	△4,183	△8,763
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,375,973	412,123
現金及び現金同等物に係る換算差額	△28,895	△42,487
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,578,758	△520,300
現金及び現金同等物の期首残高	3,541,834	2,521,143
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,963,076	2,000,843

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。